

幌延地圏環境研究所における見学内容

1. 目的

公益財団法人北海道科学技術総合振興センター・幌延地圏環境研究所(幌延ライズ(H-RISE):Horonobe Research Institute for the Subsurface Environment)は、JAEA 幌延深地層研究センターの深地層研究施設を活用し、地圏の場と性質を利用した地球環境の改善に関する諸研究を展開するために 2003(H15)年6月に設立された。地下微生物環境、地下水環境、堆積岩特性の3つの視点から、幌延ならびに天北地域の地圏環境とその工学的応用に関する基礎研究を実施している。

本研究所では、長期的な視点で科学的成果を得ることを目的とした基盤研究と、基盤研究を応用して地域産業や生活環境の向上など地域経済の活性化に繋げるためのプロジェクト研究を行ってきた。

そこで、本研究所では、これらの研究成果と今後の展望について学ぶ。

2. 内容

① 全体説明

JAEA 幌延深地層研究センター国際交流施設において、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター・幌延地圏環境研究所の全体の説明を受ける。

② 幌延地圏環境研究所実験室見学

地下微生物環境研究グループ、地下水環境研究グループ、堆積岩特性研究グループの3つ研究グループが、堆積岩層に建設中の幌延深地層研究施設や北海道北部に分布する天北炭田等を活用して、珪藻質岩層や石炭層の地下環境を理解するためのフィールド科学に関する研究と、その地下環境を活用したメタンガス鉱床開発や二酸化炭素貯留を実現するための要素技術開発に関する研究を実施しており、これらに係る実験室を見学する。